

1. 件名：福島第一原子力発電所における排気筒筒身の詳細線量調査・サンプル採取に係る面談
2. 日時：令和2年4月23日（木）13時30分～15時00分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

岩永企画調査官、星主任技術調査官

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー 燃料デブリ取り出しプログラム部 担当1名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、排気筒筒身の詳細線量調査・サンプル採取について、資料に基づき説明があった。
 - 1/2号機排気筒 筒身詳細線量調査に関する準備作業について
 - ・調査の方法
 - ・調査の手順
 - ・調査のスケジュール
 - ・技術的課題について上記について、具体的な案を提示しながら検討が必要な事項について説明がなされた。
 - 1/2号機排気筒 筒身サンプル採取等について
 - ・サンプルの採取方法や具体的な場所、採取時の条件等について説明がなされた。
 - ・サンプル採取のスケジュールやサンプル数について説明がなされた。
- 原子力規制庁は、上記の説明内容及び以下について確認した。
 - 1/2号機排気筒の筒身詳細線量調査に関して、準備作業の選択肢について提案された実施方法の各々は実現性があることを確認した。また、サンプル採取の方法やサンプル数について、現場状況から勘案すべき事項に欠落がないことを確認した。一方、筒身全体における分布の測定等については、規制庁が実施している測定方法も含め、測定時のバックグラウンドの影響や筒身内表面から直接拭き取るスミア法の影響などを可能な限り低減する方法についてさらに検討を進める必要がある旨を説明し、次回説明を受けることとした。

6. その他

資料：

- 排気筒 筒身の詳細線量調査・サンプル採取について

以上